

世界遺産のあるまち～田辺 by Jimmy Ming Shum

田辺市文化交流センター“たなべる”で継続開催決定！



田辺市の魅力を広く発信すべく今年4月、東京・渋谷ヒカリエにて開催した Jimmy Ming Shum (ジミー・ミン・シュン) 氏による写真展について、その第二弾を去る10月4日～13日までの9日間、地元田辺の熊野古道なかへち美術館で開催いたしましたところ、実に540名以上のご来館をいただきました。

ご観覧いただいた方からは、「普段の何気ない場面なのに新鮮に感じた」「自分の住んでいるまちの写真展なので知人にも見てもらいたい」、「できれば“たなべる”でも開催してほしい」といった意見が多く寄せられたことから、今回、田辺市文化交流センター“たなべる”の交流ホールにて急きょ写真展を継続開催する運びとなりました。

なお、“たなべる”での写真展は会場スペースの関係から、熊野古道なかへち美術館で展示した作品の中から13枚をセレクト展示いたします。

Jimmyが切り取った「自然でありのままのまちや人々の暮らし」の一場面を通して、私たちの住む田辺の魅力を“はっけん”してみませんか？

- 名 称 : 「世界遺産のあるまち～田辺」by Jimmy Ming Shum
- 日 時 : 2014年10月17日(金)～10月26日(日)
※20日(月)、23日(木)は休館日になります。
午前9:30～19:30 ※日曜・祝日は18:00まで
- 会 場 : 田辺市文化交流センター“たなべる”交流ホール
田辺市東陽31-1 TEL: 0739-22-0697
- 入 場 料 : 無 料
- 主 催 : 田 辺 市
- 企 画 : 田辺+ 力はっけん委員会 (田辺市役所企画部 たなべ営業室)

【問合せ先】

田辺市役所 企画部 たなべ営業室 (担当: 大久保、鍋屋)

TEL: 0739-33-7714 FAX: 0739-22-5310

E-mail: tanabe.eigyoutanabe.lg.jp

参考資料

* 写真展コンセプト:「まちと人。まちと暮らし。」

まちと人。まちと暮らし。
普通にあることが美しい。普通であることが素晴らしい。
それに気づくことが幸せの一步かもしれない。

* 田辺+ 力はっけん委員会

田辺市では、「価値創造プロジェクト」を推進するため、市内に「たなべ営業室」を新設し、横断的に取り組んでいくこととしました。

また、行政だけでなく、市民や民間団体の皆さんとともに田辺市の価値を高めていくことを目指し、一体となって取り組んでいくためのプロジェクトテーマとして「田辺+ 魅力はっけん委員会」と決めました。

田辺+ 魅力はっけん委員会 ステートメント

ずっとそこにあった魅力を、
あらためて「はっけん」して、ていねいに伝える。
そして、ずっとそこにあったはずなのに、気づかれなかった魅力も、
ひとつひとつ「はっけん」して、ていねいに伝える。
それが、「田辺+ 魅力はっけん委員会」のやくめ。

田辺市の魅力は、はっけんすればするほど増えていく。
ここに暮らすひとたちも、日本中から訪れるひとたちも、
田辺市の魅力を感じるたび、ポジティブな気分がプラスされる。
ますます田辺市が元気になる

* フォトグラファー Jimmy Ming Shum 沈平林 (香港) 略歴

サンフランシスコ・アート・インスティテュートでBFAを取得し、
Pratt Institute New York に

留学。その後香港に戻りフォトグラファーとしてテレビコマーシャルなどを制作。
2003年に香港ヘリテッジミュージアムまた2004年には清里フォトアートミュージアムに若手写真家の一人として作品が収蔵された。

2005年、米国の雑誌 Surface Magazine の“Avant Guardian Award”受賞。

Vogue や Men's Uno 等のファッション雑誌を中心に活躍し、香港や台湾、中国では最も売れている写真家として、台北での個展なども開催している。

近年は日本での活動も目覚ましく、2013年に写真集「G 郷ひろみ」を台湾で撮り下ろすほか、松山ケンイチ、松田龍平、中村獅堂らの俳優の撮影なども手掛けている。

